

言語発達分科会 平成 27 年度活動報告

言語発達分科会では、これまで扱うことが無かったが近年進展の見られるナラティブ研究の一層の発展を願って、「ナラティブと自己の発達」をテーマとして第 27 回発達心理学会大会時にシンポジウムを開催する計画を進めた。話題提供者として岩田美保氏（千葉大学）、小松孝至氏（大阪教育大学）、仲野真史氏（東京学芸大学附属特別支援学校）に依頼し、指定討論を森岡正芳氏（立命館大学）にお願いして、学会に備えた。発表原稿は別ファイルのとおりである。